

この《周堤墓》は、一部が道東と芦別市にあるほか、

周堤を含むくぼみの大きさは直径30〜75m。くぼみの底から周堤の上までの高さは0.5〜5.4m。造成による土の推定移動量は、最大で3400m³に達するということからも、縄文人の労力を考えると驚きです。

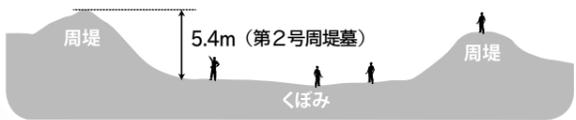
古代の縄文人は、地面を円形に掘り下げ、ドーナツ状に土を盛った《周堤》に囲まれた区画の中に、たくさんのお墓を造り、遺体を埋葬しました。

国道沿いの林の中に広がる手の届く国史跡

千歳駅から国道337号線を長沼町に向かい約10km、道東自動車道の千歳東インターチェンジを越すとすぐ、国道にせまる林の中にキウス周堤墓群は位置します。《馬追丘陵》西側のふもと、標高15〜20mの緩斜面上に広がる、8つの大きな円形のくぼみは、縄文時代後期後半（紀元前1200年ごろ）に造られた、北海道固有の《集団墓》です。

は、大部分が千歳、恵庭、苫小牧の石狩低地帯に集中し、道内の8割以上が、千歳地区に分布していることから、周堤墓は千歳で発祥したという説もあります。キウス周堤墓群は、規模の大きな周堤墓が群集し、現在でも地表からその形を見ることが出来る貴重なものとして、1979年に国の史跡に指定されています。

周堤墓の断面イメージ



キウス周堤墓群

史跡指定面積：4.9ha / 中央地区はかつて「キウス」と呼ばれていました。「キウス」とはアイヌ語で「キ・ウシ」（カヤ・群生する所）という意味です。現在、台風21号による倒木のため、一部立ち入りを制限しています。

国道が中央を通る周堤墓群



《第1号周堤墓》の大きさを表す写真

※北海道立埋蔵文化財センター調査報告書より

キウス周堤墓群を横断する現在の国道337号は、今から130年近くも前の1890年に造られました。当時からの場所に大きなくぼみが存在することは知られていましたが、この道路は《由仁街道》と呼ばれた交通の要でした。明治時代の歴史家・河野常吉は、このくぼみを《チャシの跡》だと考えました。「チャシ」とは、アイヌの人たちが造った砦、祭りの場、見張り台など多様な機能をもったものと考えられています。

現在の《第1号周堤墓》の中心から周堤にかけて幅1〜2m、長さ33mの細長い溝を掘り、67mを調査した結果、中心付近に5基の《墓穴》が、また第4号墓からは墓標と考えられる《立石》が見つかりました。この調査により、周堤墓はアイヌの人が造ったチャシではなく、《縄文時代の墓》であることがわかったのです。

実際に、由仁街道によって分断されてから74年が経過した年でした。



発見当時の《立石》

世界文化遺産推薦候補 キウス周堤墓群に 思いを馳せる

今年7月19日、文化審議会世界文化遺産部会が文化庁において開催され、平成30年度の世界文化遺産の推薦候補に

《北海道・北東北の縄文遺跡群》が選定されました。

市内中央地区に広がる国史跡《キウス周堤墓群》は

その構成資産の一つで、千歳にも《世界遺産》が誕生する

可能性が、一段と高まりました。

第2特集では、遺跡のロマンに思いを馳せながら、

《キウス周堤墓群》の姿をおさらいします。

鈴木大臣が キウス周堤墓群 を視察しました



市の職員の説明に熱心に耳を傾ける鈴木大臣

8月1日に、東京オリンピック・パラリンピック担当大臣の鈴木俊一氏は、「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」世界遺産登録推進議員連盟の会長として、千歳市を訪問。埋蔵文化財センターとキウス周堤墓群の1号・2号周堤墓を視察されました。

縄文遺跡群のあゆみ

- 2006 文化庁《暫定一覧表》への記載を自治体からの提案方式に変更
文化庁へ《青森県の縄文遺跡群》、《秋田県のストーンサークル》の提案書提出
- 2007 北海道・北東北知事サミットで4道県の共同提案正式合意
資産名称を《北海道・北東北の縄文遺跡群》に決定、文化庁へ提案書提出
- 2008 文化庁の文化審議会文化財分科会で暫定一覧表への記載決定
- 2009 ユネスコ世界遺産委員会で《世界暫定一覧表》への記載決定
縄文遺跡群世界遺産登録推進本部などの機関設置
- 2012 《キウス周堤墓群》ほか2遺跡が縄文遺跡群の構成資産に追加
- 2013 この間、毎年文化庁へ《世界遺産登録推薦書の協議案・素案など》を文化庁へ提出するも、ユネスコへの推薦は《見送り》
- 2014
- 2015
- 2016
- 2017
- 2018 文化庁の文化審議会世界文化遺産部会で世界文化遺産推薦候補に選定

※【暫定一覧表】自治体の提案を受け、文化庁が一覧への記載を審査・選定する。いわば推薦候補予備軍の管理台帳。



◆埋蔵文化財センターの来館者が増えています



推薦候補に選定されて以来、道内外からの来館者が増えています。センターでは、2万年にわたる千歳の歴史を語る文化財を研究し、大切に保管しています。常設展示もご覧いただけます。

旧・長都小中学校を改装して再利用した市の施設です。

記事の詳細や文化財に関するお問い合わせ先
教委 埋蔵文化財センター / 長都 42-1
 ☎ (24)4210 / ✉ maibun@city.chitose.lg.jp

縄文遺跡群のあゆみ

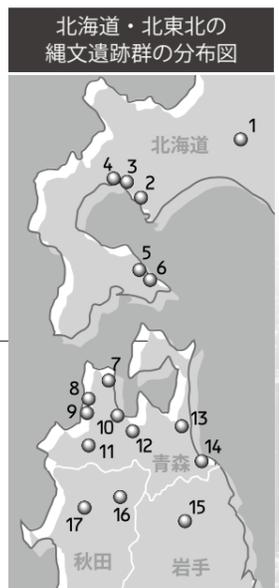
2012年から今日まで、世界遺産登録推進本部は、毎年、文科省が世界遺産登録機関であるユネスコに縄文遺跡群を《文化遺産》として推薦するよう、《推薦書の素案など》を提出してきましたが、度重なる《見送り》とされてきました。

キウス周堤墓群は、4道県の横断的な推進役を担う《縄文遺跡群世界遺産》となつていきます。

2012年から今日まで、世界遺産登録推進本部は、毎年、文科省が世界遺産登録機関であるユネスコに縄文遺跡群を《文化遺産》として推薦するよう、《推薦書の素案など》を提出してきましたが、度重なる《見送り》とされてきました。

北海道・北東北の縄文遺跡群は、津軽海峡を挟む北海道・北東北において、縄文時代の各時期章創期、早期、前期、中期、後期、晩期)における、人々の生活跡の実態を示す遺跡(集落跡、貝塚、低湿地遺跡)や祭祀や記念物(環状列石、周堤墓)で構成された17遺跡からなる遺跡群です。

産登録推進本部》により、2012年12月に、その一つに加えられました。



- 1.キウス周堤墓群:千歳市 / 2.北黄金貝塚:伊達市 / 3-4.入江・高砂貝塚:洞爺湖町 / 5.大船遺跡:函館市 / 6.垣ノ島遺跡:函館市 / 7.大平山元遺跡:外ヶ浜町 / 8.田小屋野貝塚:つがる市 / 9.亀ヶ岡石器時代遺跡:つがる市 / 10.三内丸山遺跡:青森市 / 11.大森勝山遺跡:弘前市 / 12.小牧野遺跡:青森市 / 13.二ツ森貝塚:七戸町 / 14.是川石器時代遺跡:八戸市 / 15.御所野遺跡:一戸町 / 16.大湯環状列石:鹿角市 / 17.伊勢堂岱遺跡:北秋田市

《北 北海道・北東北の縄文遺跡群》は、津軽海峡を挟む北海道・北東北において、縄文時代の各時期章創期、早期、前期、中期、後期、晩期)における、人々の生活跡の実態を示す遺跡(集落跡、貝塚、低湿地遺跡)や祭祀や記念物(環状列石、周堤墓)で構成された17遺跡からなる遺跡群です。

産登録推進本部》により、2012年12月に、その一つに加えられました。

キウス周堤墓群は、大規模な土木工事を行わないとされる縄文人が遺した、世界的にも希な遺跡であり、古代の千歳の民のくらしや思想に思いを馳せながらも、私たちがその姿を守り、後世へと受け継ぐべき千歳固有の遺産なのです。



市指定有形文化財《磨製石棒》。両端には模様が刻まれています。

世界遺産のあらましと《北海道・北東北の縄文遺跡群》の位置づけ

《世界遺産》とは、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物です。現在を生きる世界中の人々が過去から引継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産です。

1972年、ユネスコ総会で採択された《(通称)世界遺産条約》は、文化遺産や自然遺産を損傷、破壊などの脅威から保護し、保存していくために、国際的

な協力および援助の体制を確立することを目的としたものです。条約締結国は193か国で、日本は1992年に条約を締結しました。世界遺産には、建物や記念物、遺跡などの《文化遺産(エジプトのピラミッドなど)》、地形や地質、生態系などの《自然遺産(アメリカのグランドキャニオンなど)》、両方の性質をもつ《複合遺産(ペルーのマチュピチュなど)》があります。

現時点の日本の世界遺産 (22件)	
■文化遺産	平泉：建築・庭園、考古学的遺跡群 / 岩手県
■文化遺産	法隆寺地域の仏教建造物 / 奈良県
■文化遺産	富士山：信仰の対象と芸術の源泉 / 静岡県・山梨県
■文化遺産	姫路城 / 兵庫県
■文化遺産	富岡製糸場と絹産業遺産群 / 群馬県
■文化遺産	古都京都の文化財 / 京都府・滋賀県
■文化遺産	白川郷・五箇山の合掌造り集落 / 岐阜県・富山県
■文化遺産	明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業 / 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県・山口県・岩手県・静岡県
■文化遺産	原爆ドーム / 広島県
■文化遺産	ル・コルビュジエの建築作品 / 東京都ほか7か国
■文化遺産	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 / 福岡県
■文化遺産	長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 / 長崎県・熊本県
■自然遺産	白神山地 / 青森県・秋田県
■自然遺産	日光の社寺 / 栃木県
■自然遺産	屋久島 / 鹿児島県
■自然遺産	琉球王国のグスク・関連遺産群 / 沖縄県
■自然遺産	知床 / 北海道
■自然遺産	紀伊山地の霊場と参詣道 / 三重県・奈良県・和歌山県
■自然遺産	小笠原諸島 / 東京都
■自然遺産	石見銀山遺跡とその文化的景観 / 島根県